

周術期管理チーム認定制度 2017年度実態調査 結果のご報告

2017年12月19日から2018年1月19日までの1ヶ月間、公益社団法人 日本麻酔科学会 認定病院を対象に周術期管理チーム活動に関してWEBアンケートを実施しました。1394施設に依頼を行い、306施設からご回答頂いています（回答率22%）。以下のページに項目別の集計結果を提示させていただきますのでご参照ください。

結果の概要

- ・周術期管理チーム活動を何らかの形で導入している施設は13%とまだまだ一部であるが、2013年頃から増加傾向にあり今後拡大する方針の施設は少なくな
- ・導入済みの施設では麻酔科医1-2名、歯科・口腔外科医1名、看護師4名、薬剤師1名、臨床工学技士1名、管理栄養士1名、理学療法士1名、歯科衛生士1名という構成が多い。
- ・導入済みの施設では麻酔科管理手術全患者を対象としている施設が44%と既に高率になりつつある。
- ・術前の活動が圧倒的に多いが、術後や術中の活動もかなりの施設で開始されている。
- ・未導入の施設の90%がチーム活動の導入を希望している。

今回のアンケート調査では既に周術期管理チーム看護師、薬剤師の認定を受けられている方々にも活動状況や課題についてご回答頂きました。前記の施設からの回答とほぼ同様の結果となっておりますが、所属施設内での活動内容の拡大、チームメンバーの拡充などの希望が聞かれています。また、周術期管理チームメンバー養成事業等において、講習会や認定試験の開催回数の増加、受講・受験費用の減額などのご希望もお寄せ頂きました。ご多忙な臨床業務の中、ご回答頂きました皆様方に厚く御礼申し上げます。

周術期管理チーム認定制度2017年度実態調査(対象:麻酔科認定病院)

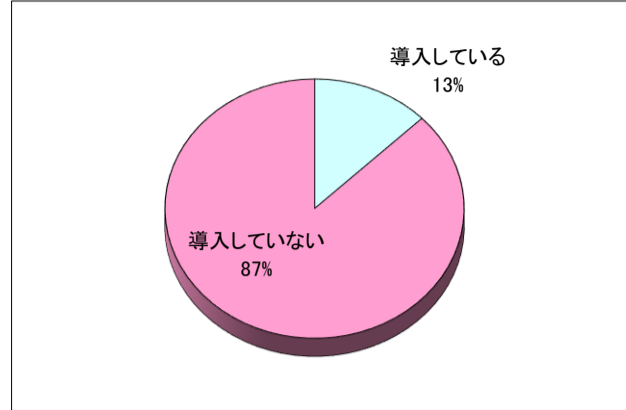
【共通設問】

1. 周術期管理チーム導入状況

306 件

貴施設において、周術期管理チームを導入していますか？

導入している	導入していない
39	267

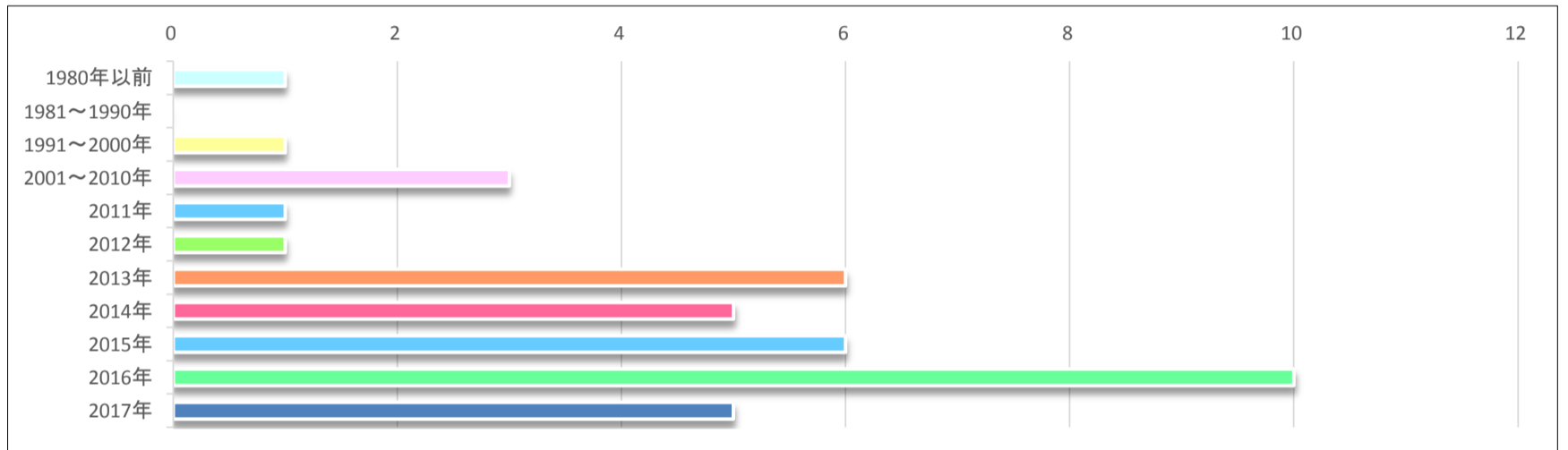


【周術期管理チームを『導入している』と回答された方】

2. 周術期管理チームを『導入している』と回答された方

1)いつ頃結成されましたか。

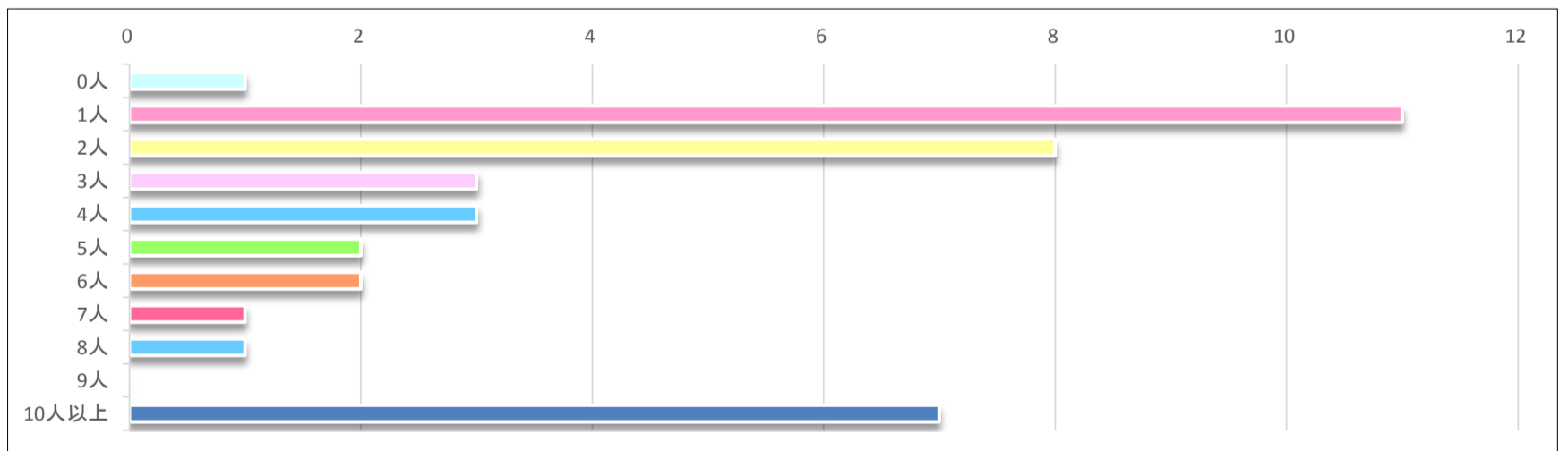
1980年以前	1981～1990年	1991～2000年	2001～2010年	2011年	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年
1	0	1	3	1	1	6	5	6	10	5



2) 構成員・人数・周術期管理チーム認定資格取得状況を教えてください。

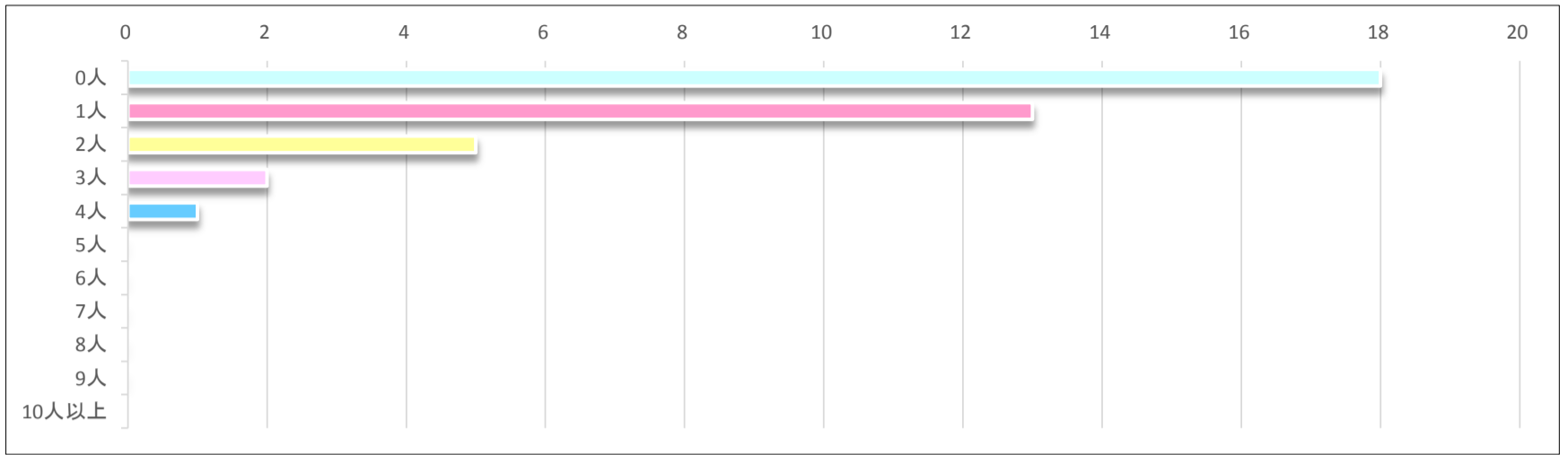
麻酔科医

0人	1人	2人	3人	4人	5人	6人	7人	8人	9人	10人以上
1	11	8	3	3	2	2	1	1	0	7



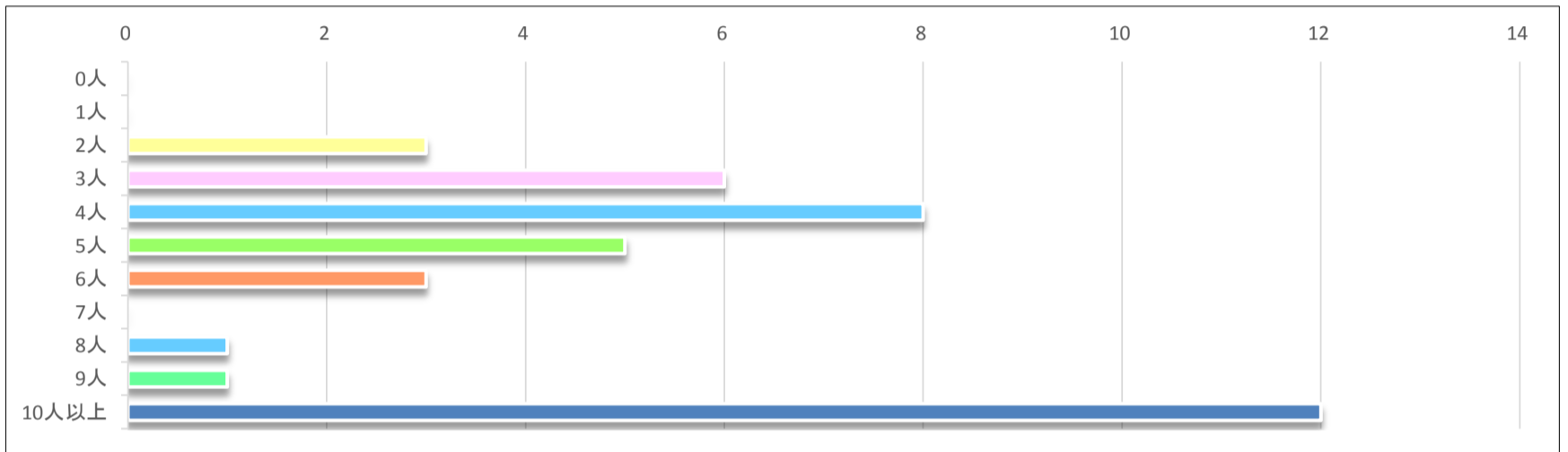
歯科・口腔外科医

0人	1人	2人	3人	4人	5人	6人	7人	8人	9人	10人以上
18	13	5	2	1	0	0	0	0	0	0



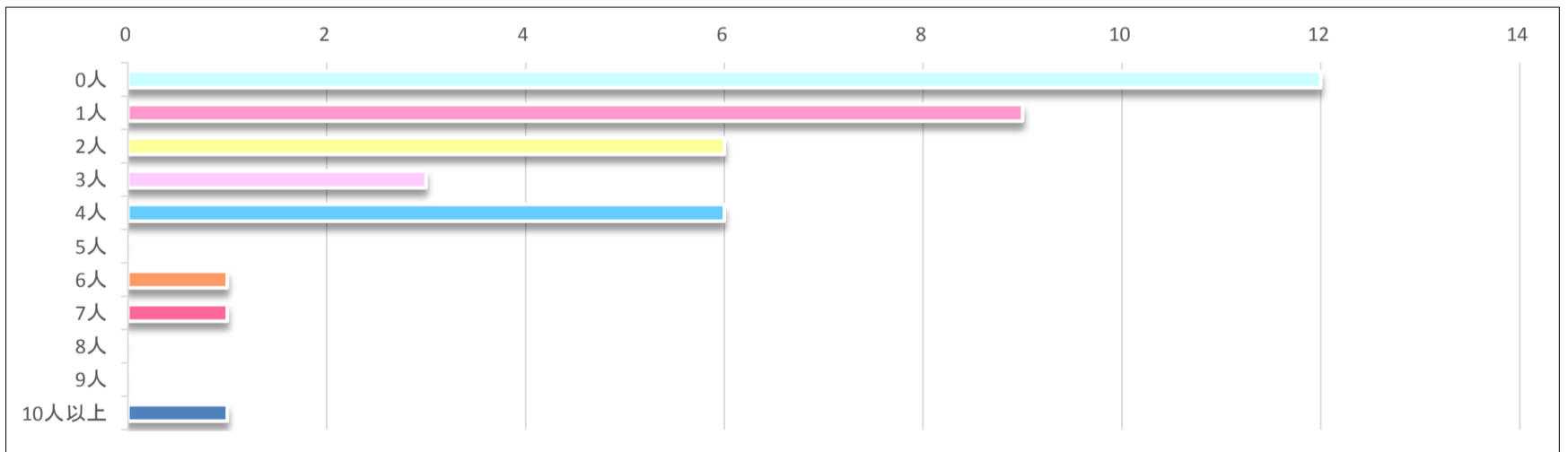
看護師

0人	1人	2人	3人	4人	5人	6人	7人	8人	9人	10人以上
0	0	3	6	8	5	3	0	1	1	12



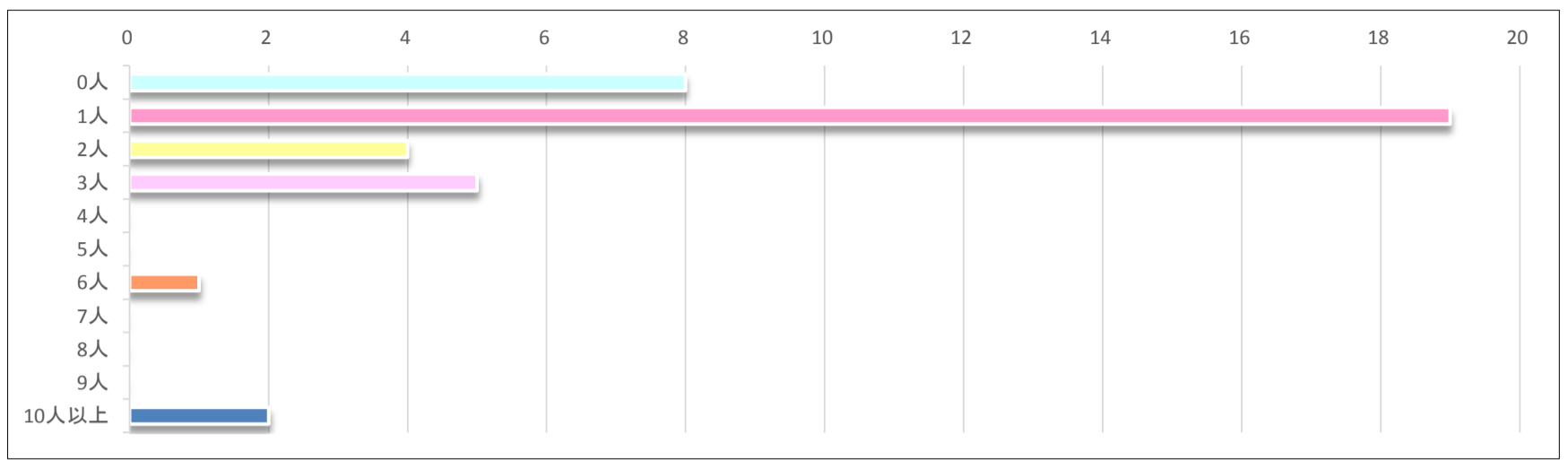
うち周術期管理チーム看護師(資格保持者)

0人	1人	2人	3人	4人	5人	6人	7人	8人	9人	10人以上
12	9	6	3	6	0	1	1	0	0	1



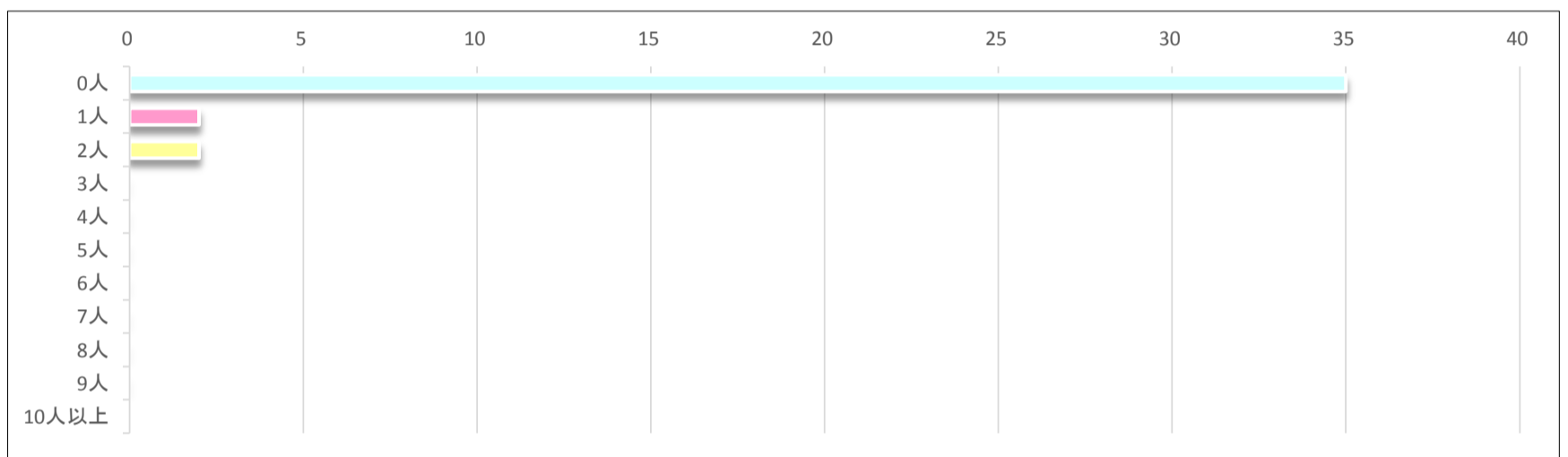
薬剤師

0人	1人	2人	3人	4人	5人	6人	7人	8人	9人	10人以上
8	19	4	5	0	0	1	0	0	0	2



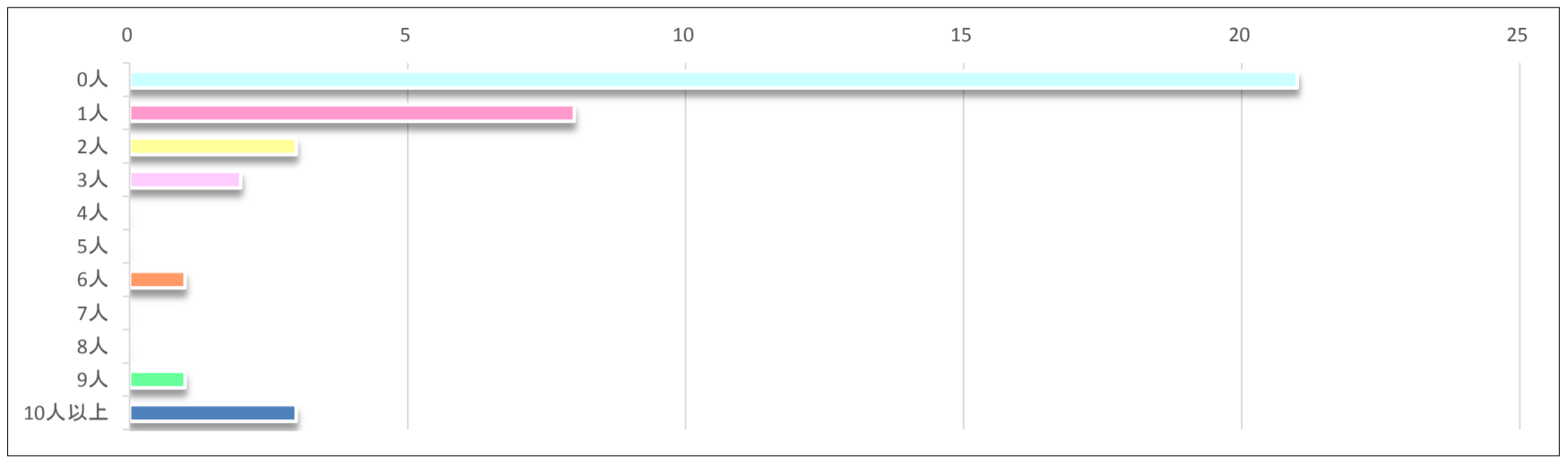
うち周術期管理チーム薬剤師(資格保持者)

0人	1人	2人	3人	4人	5人	6人	7人	8人	9人	10人以上
35	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0



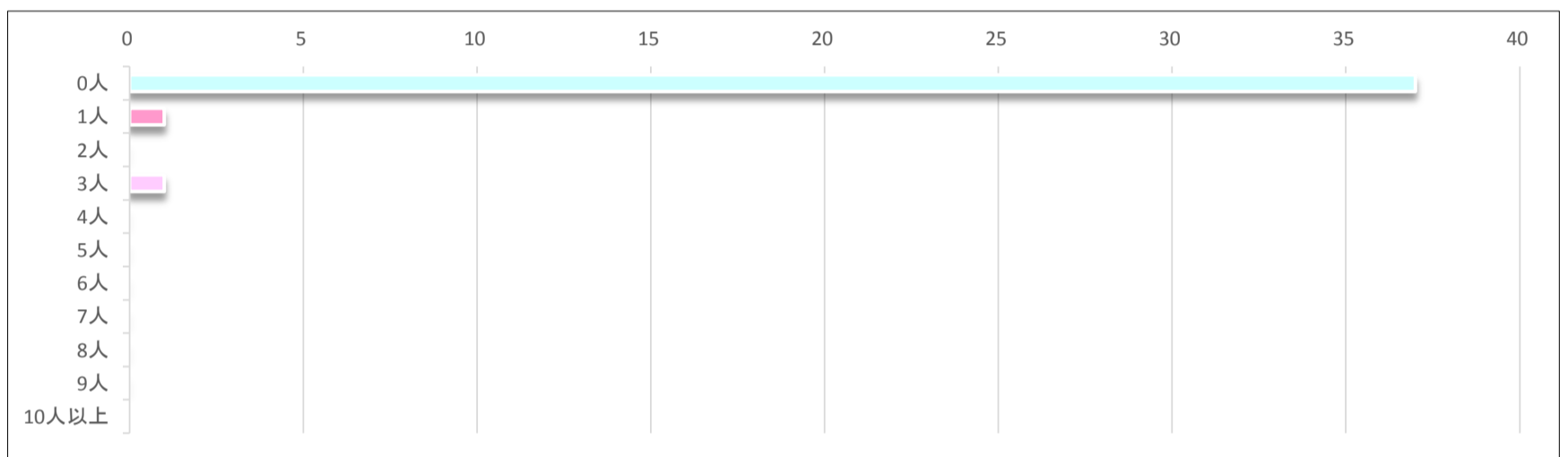
臨床工学技士

0人	1人	2人	3人	4人	5人	6人	7人	8人	9人	10人以上
21	8	3	2	0	0	1	0	0	1	3



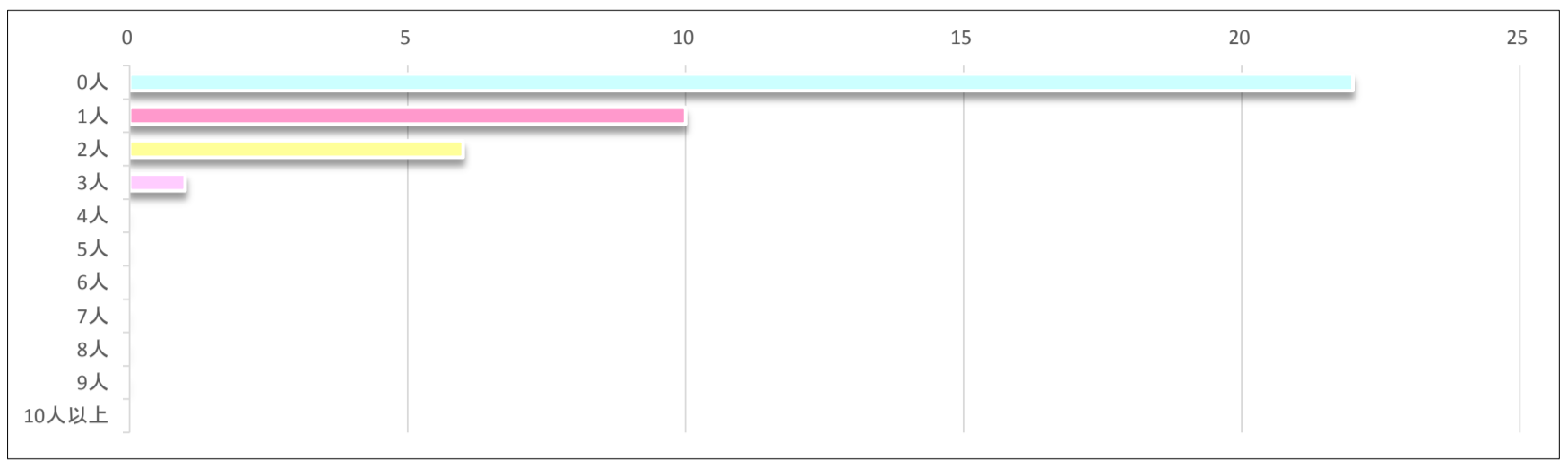
うち周術期管理チーム臨床工学技士(資格保持者)

0人	1人	2人	3人	4人	5人	6人	7人	8人	9人	10人以上
37	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0



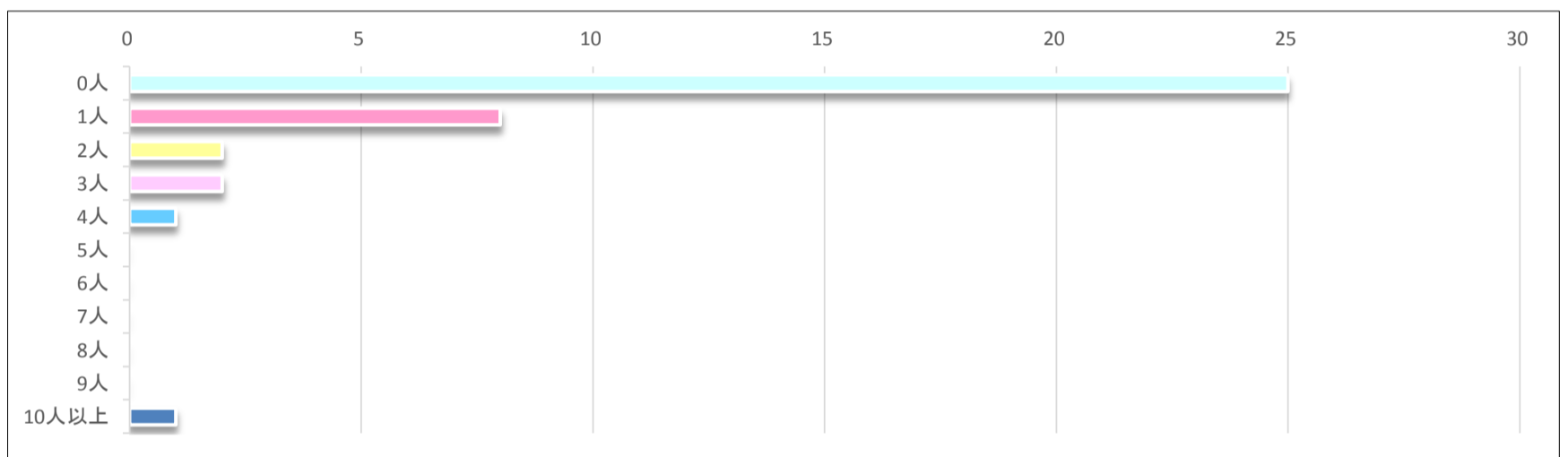
歯科衛生士

0人	1人	2人	3人	4人	5人	6人	7人	8人	9人	10人以上
22	10	6	1	0	0	0	0	0	0	0



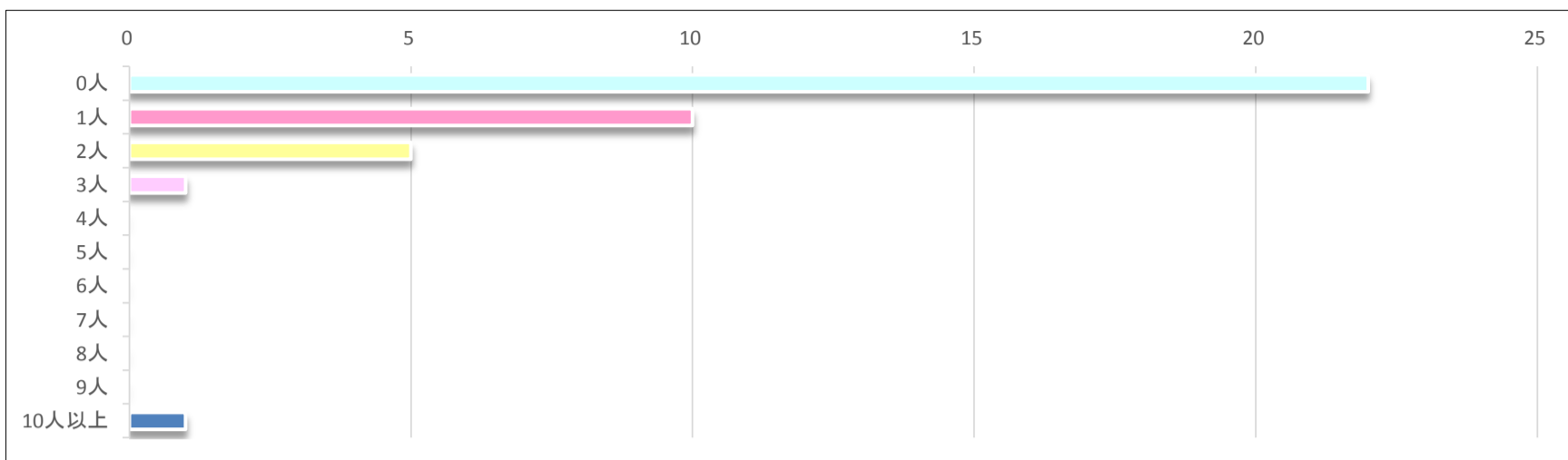
理学療法士

0人	1人	2人	3人	4人	5人	6人	7人	8人	9人	10人以上
25	8	2	2	1	0	0	0	0	0	1



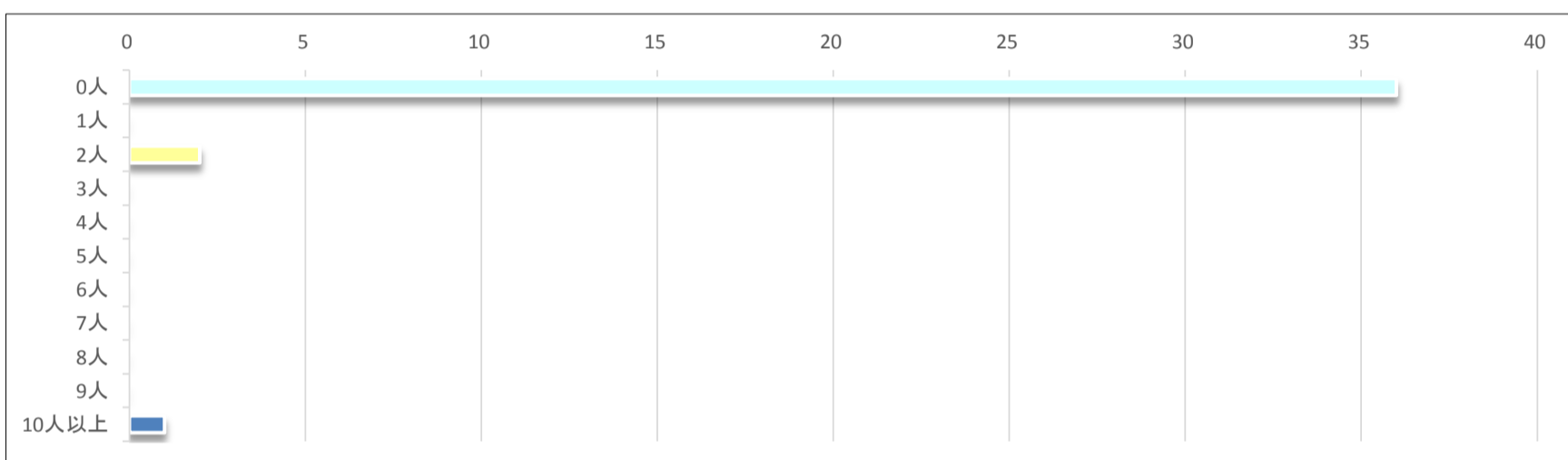
管理栄養士

0人	1人	2人	3人	4人	5人	6人	7人	8人	9人	10人以上
22	10	5	1	0	0	0	0	0	0	1



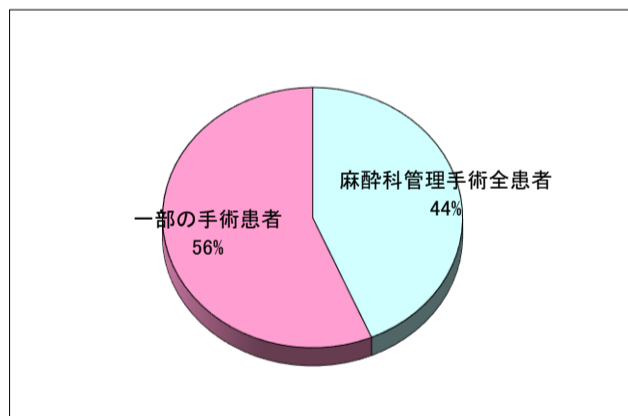
放射線技師

0人	1人	2人	3人	4人	5人	6人	7人	8人	9人	10人以上
36	0	2	0	0	0	0	0	0	0	1



3) 対象患者を教えてください。

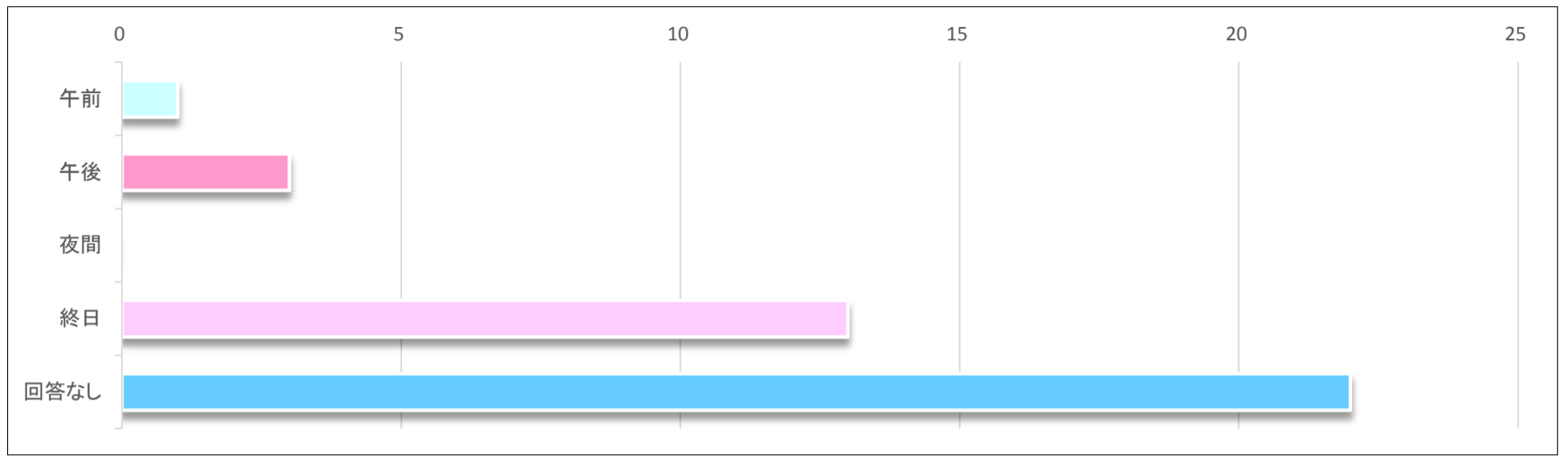
麻酔科管理 手術全患者	一部の手術 患者
17	22



4) 活動している曜日・時間帯を選択ください。(該当する選択肢がない場合は、自由記載欄に入力ください。)

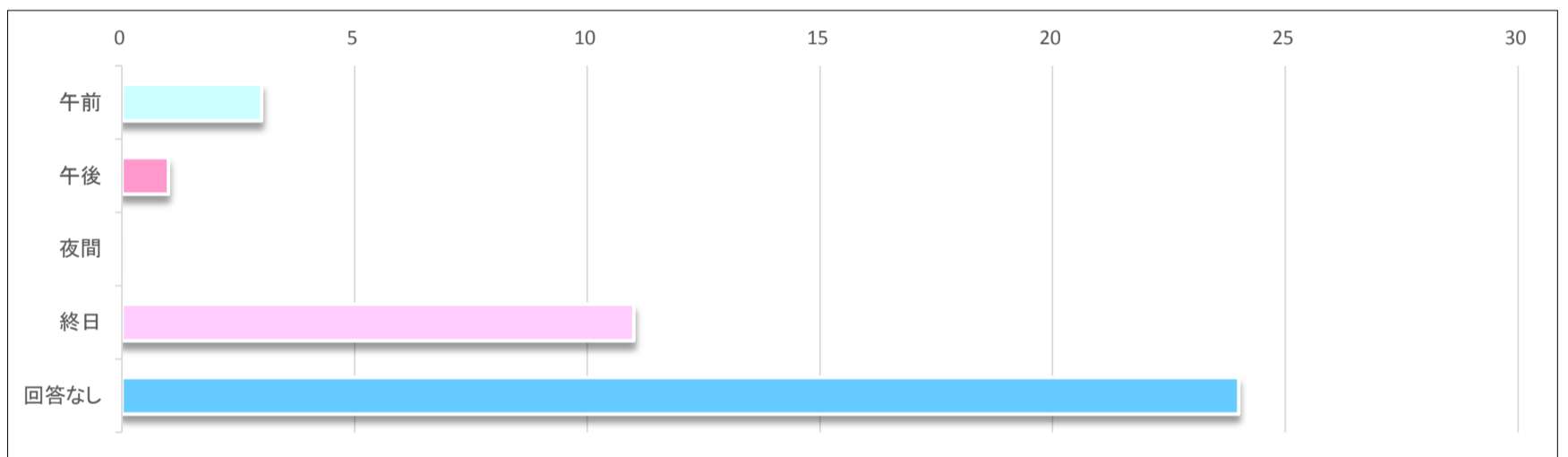
毎日

午前	午後	夜間	終日	回答なし
1	3	0	13	22



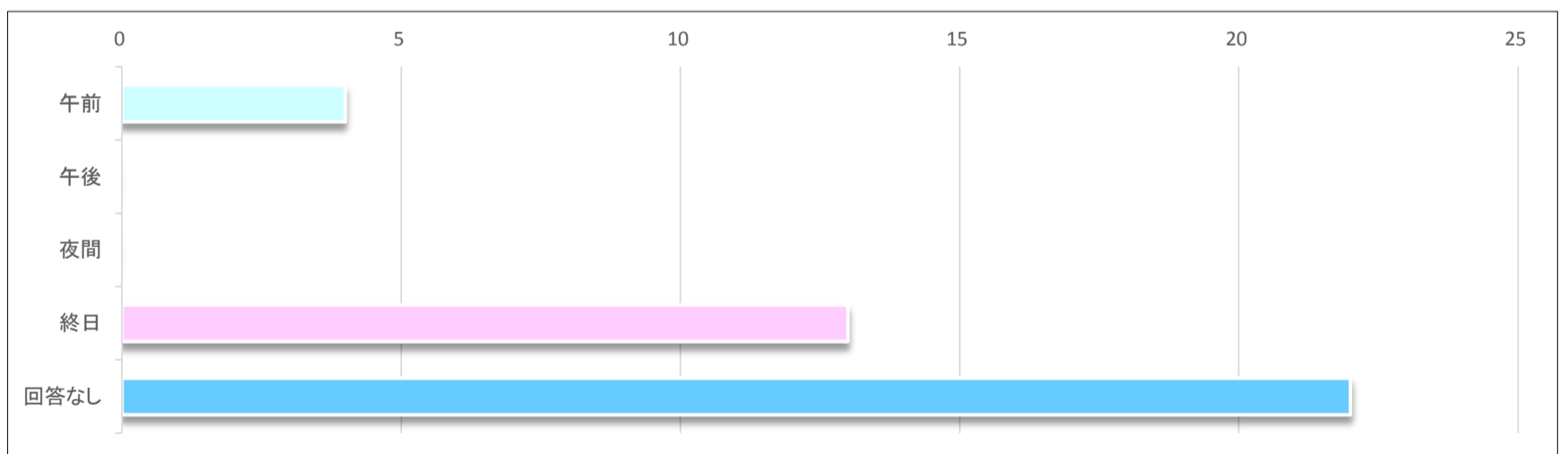
毎月曜日

午前	午後	夜間	終日	回答なし
3	1	0	11	24



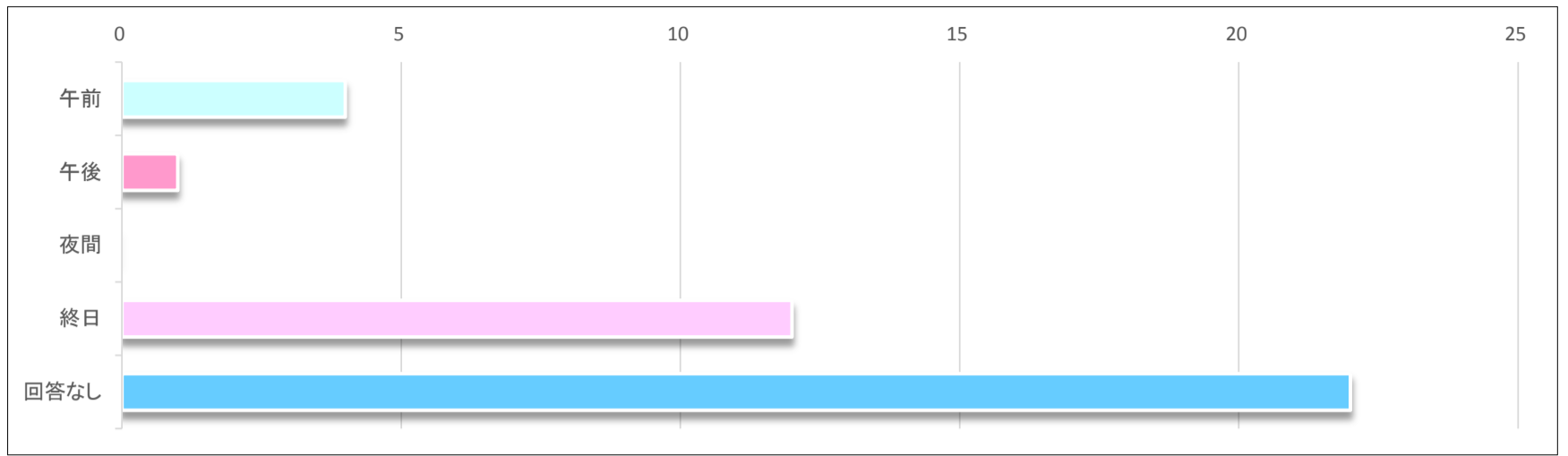
毎火曜日

午前	午後	夜間	終日	回答なし
4	0	0	13	22



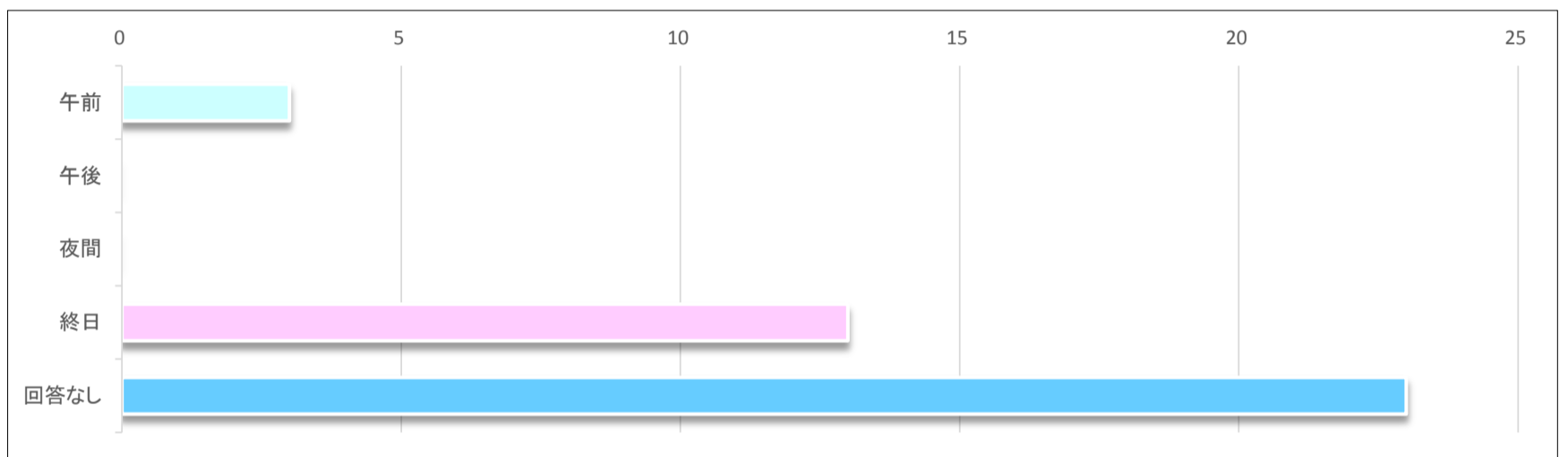
毎水曜日

午前	午後	夜間	終日	回答なし
4	1	0	12	22



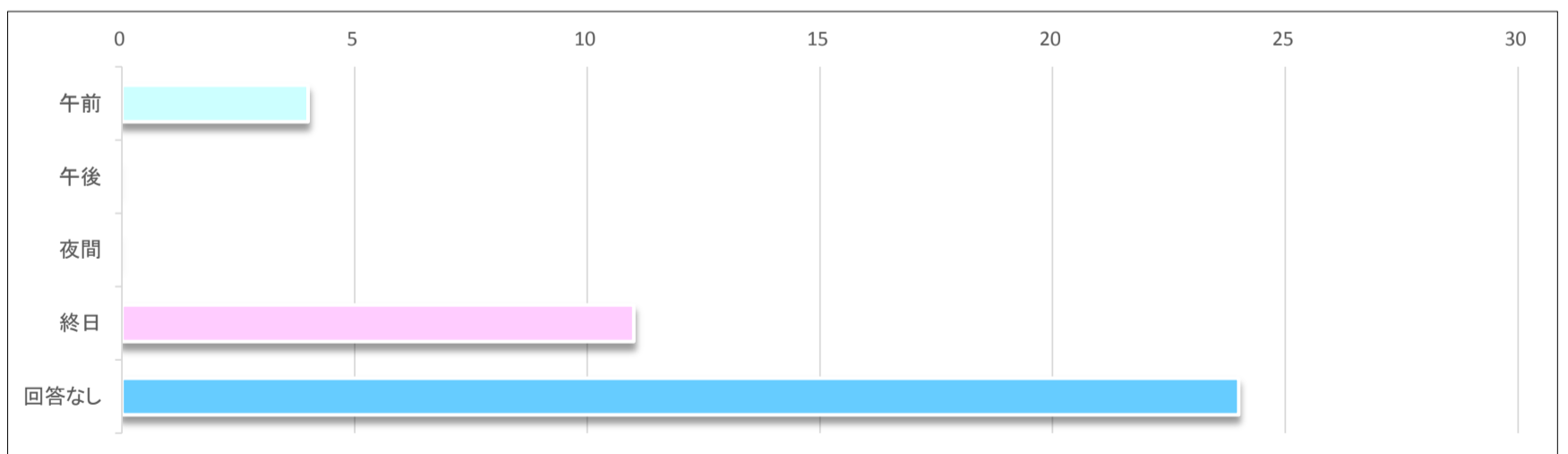
毎木曜日

午前	午後	夜間	終日	回答なし
3	0	0	13	23



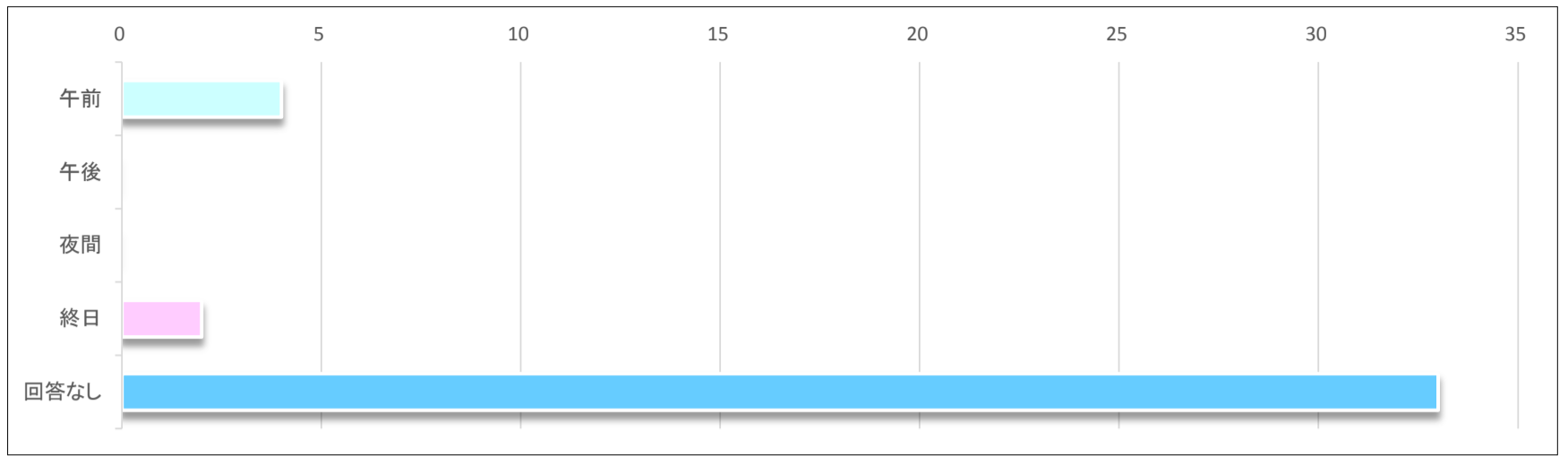
毎金曜日

午前	午後	夜間	終日	回答なし
4	0	0	11	24



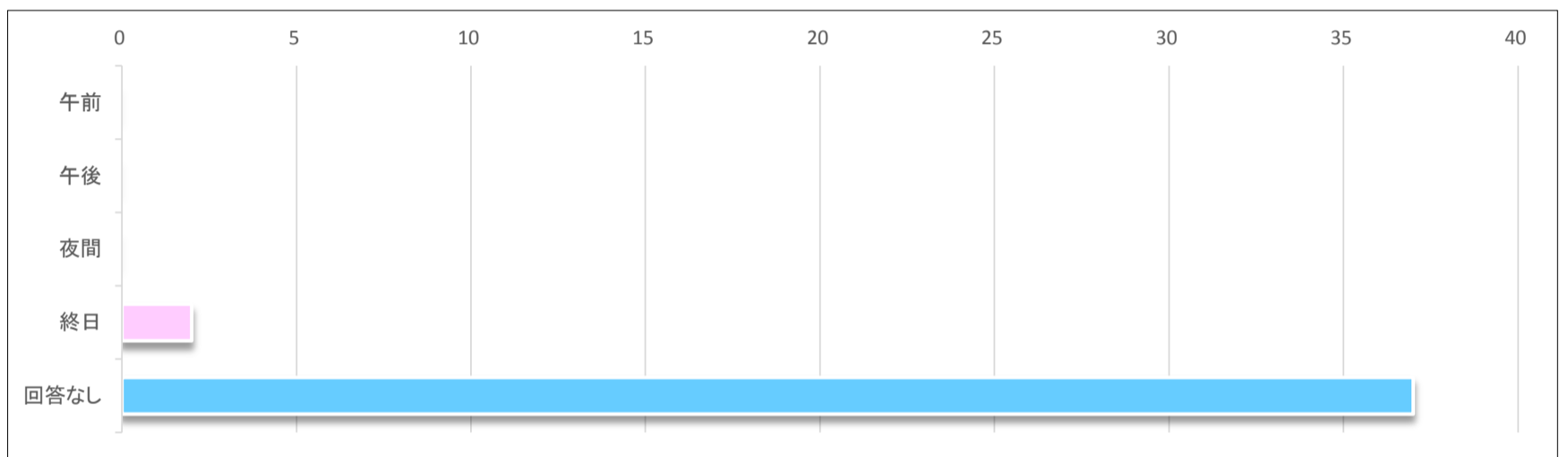
毎土曜日

午前	午後	夜間	終日	回答なし
4	0	0	2	33



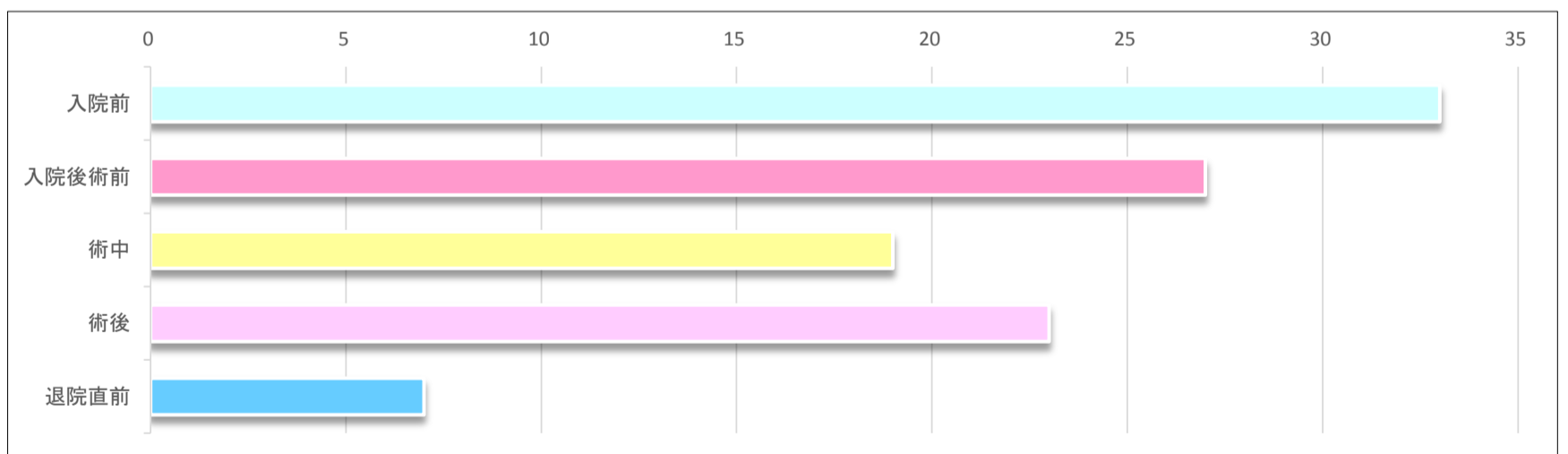
毎日曜日

午前	午後	夜間	終日	回答なし
0	0	0	2	37



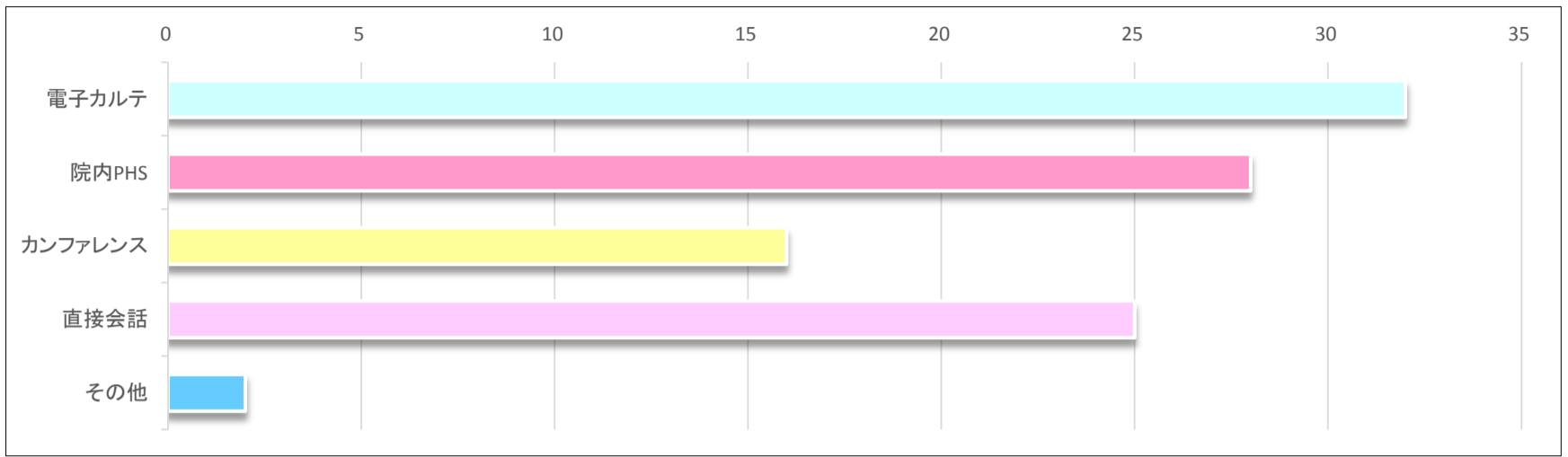
5) 活動内容について、該当するものにチェックを入れてください。

入院前	入院後術前	術中	術後	退院直前
33	27	19	23	7



6) 外科系主科との連携手段に何をしていますか。

電子カルテ	院内PHS	カンファレンス	直接会話	その他
32	28	16	25	2



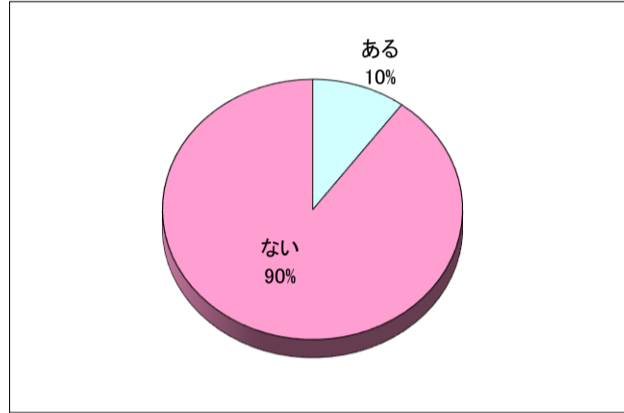
[その他の記載内容]
 ・手術中の麻酔管理を通じて
 ・院内メール

【周術期管理チームを『導入していない』と回答された方】

3. 周術期管理チームを『導入していない』と回答された方

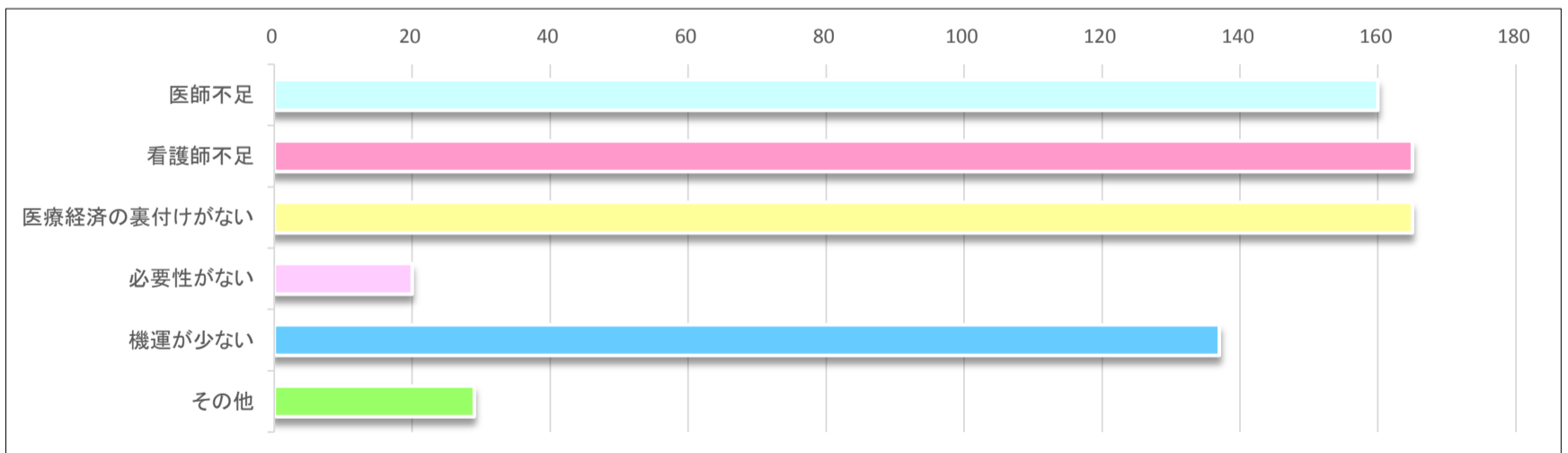
1) 今後1年以内に周術期管理チームを結成する予定はありますか。

ある	ない
27	240



2) チーム結成の障害となる主たる要因は何ですか。

医師不足	看護師不足	医療経済の裏付けがない	必要性がない	機運が少ない	その他
160	165	165	20	137	29

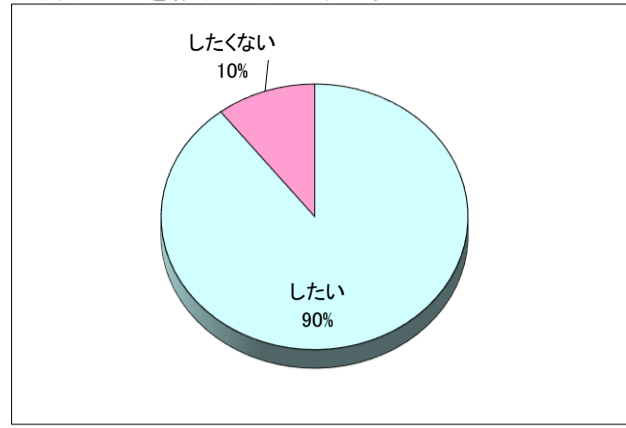


[その他の記載内容]
 ・病院規模がやや小さい
 ・医師看護師以外の職員不足
 ・薬剤師不足
 ・チーム形態では存在しないが、症例を選択して必要に応じて専門職種を活用している
 ・具体的に何をすればいいか不明、現状の術前診察に比べてどのような変化をもたらすのか不明
 ・まだ看護師のみ認定を取ったところで、薬剤師やMEの認定取得者が居ません
 ・常勤麻酔科医を採用するようになったばかり。以前は非常勤で繋いでいた。
 ※別紙(認-1)にて詳細を記載

・外来ブース不足
 ・MEや薬剤師の人員不足

3) 活動に対して診療報酬点数が付与されるとしたら、チームを結成したいですか。

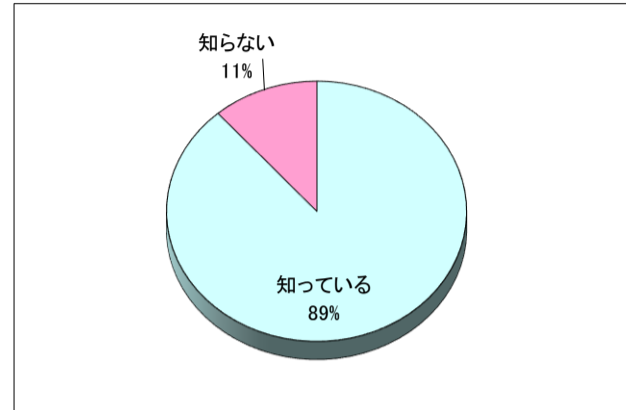
したい	したくない
239	28



【共通設問】

4. 日本麻酔科学会周術期管理チーム委員会活動(あるいは認定制度)をご存知ですか。

知っている	知らない
271	35



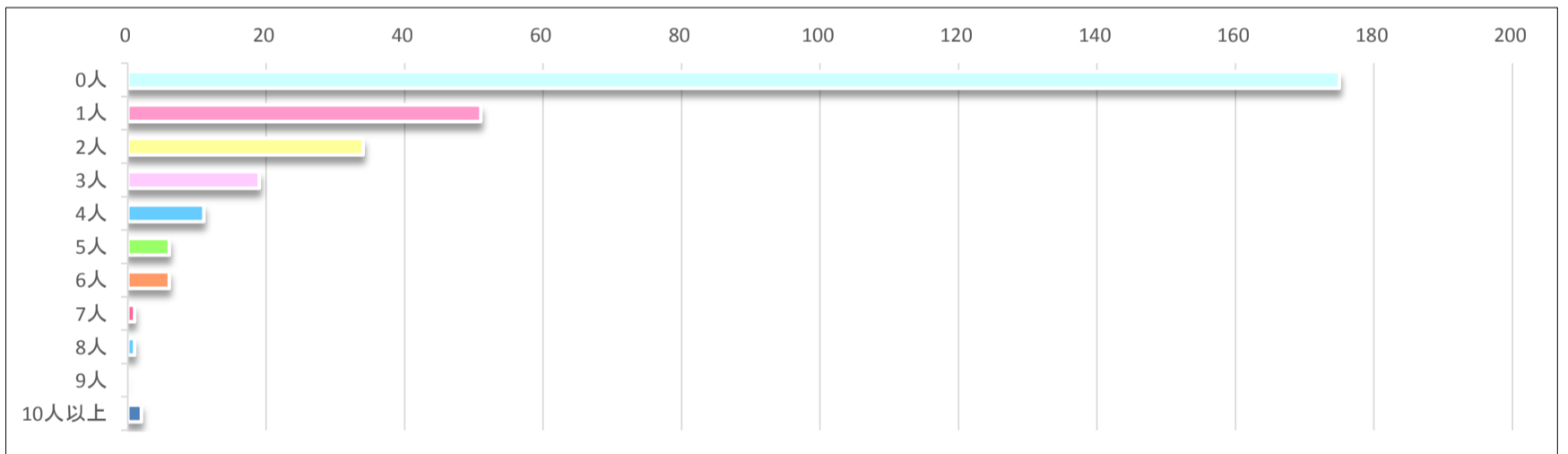
6. 施設内の、「周術期管理チーム 看護師・薬剤師・臨床工学技士」(資格保持者)の人数を教えてください。

(周術期管理チーム構成メンバー以外も含んだ施設全体の資格保持者人数)

今年度、第1回認定の周術期管理チーム看護師の更新認定を行いました。更新者の人数がおわかりでしたら、併せて教えてください。

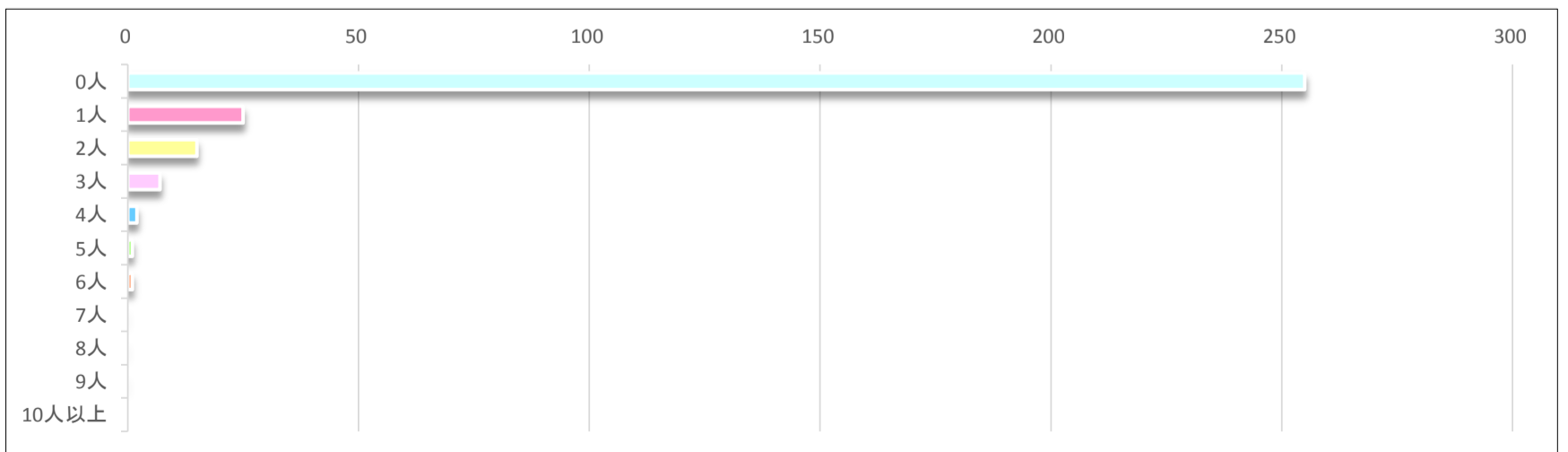
周術期管理チーム看護師

0人	1人	2人	3人	4人	5人	6人	7人	8人	9人	10人以上
175	51	34	19	11	6	6	1	1	0	2



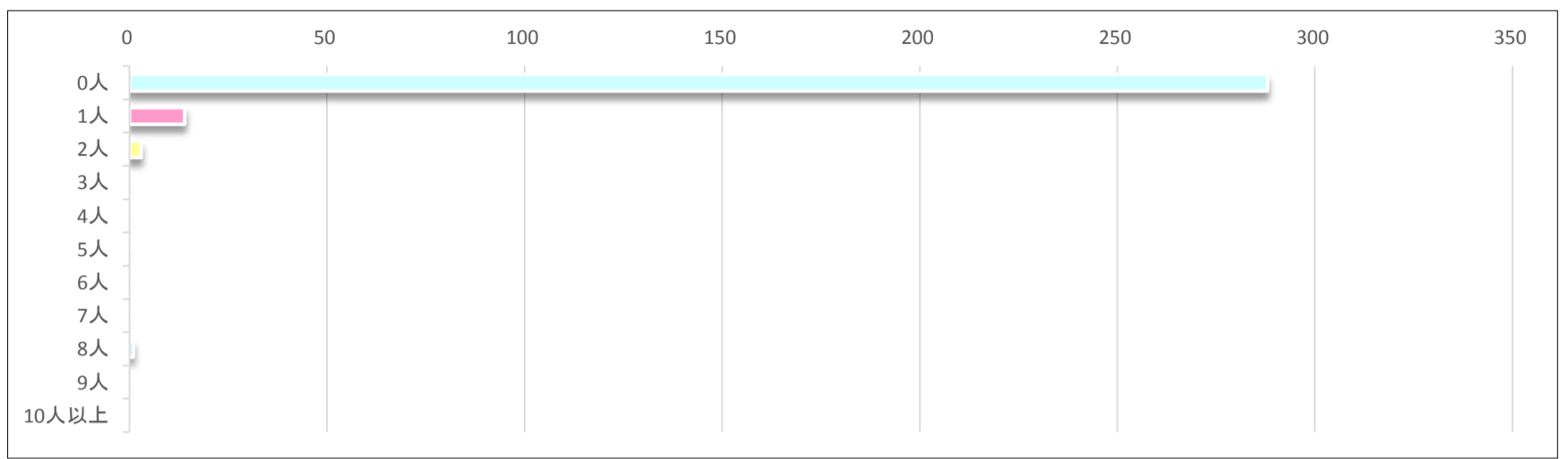
(うち今回認定を更新された周術期管理チーム看護師)

0人	1人	2人	3人	4人	5人	6人	7人	8人	9人	10人以上
255	25	15	7	2	1	1	0	0	0	0



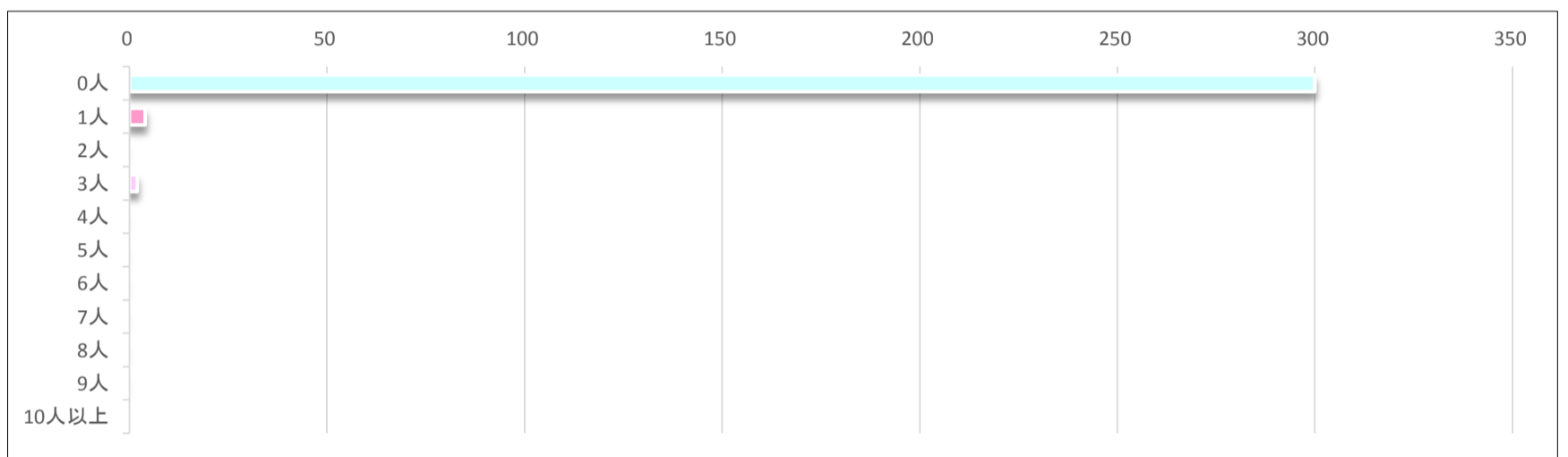
周術期管理チーム薬剤師

0人	1人	2人	3人	4人	5人	6人	7人	8人	9人	10人以上
288	14	3	0	0	0	0	0	1	0	0



周術期管理チーム臨床工学技士

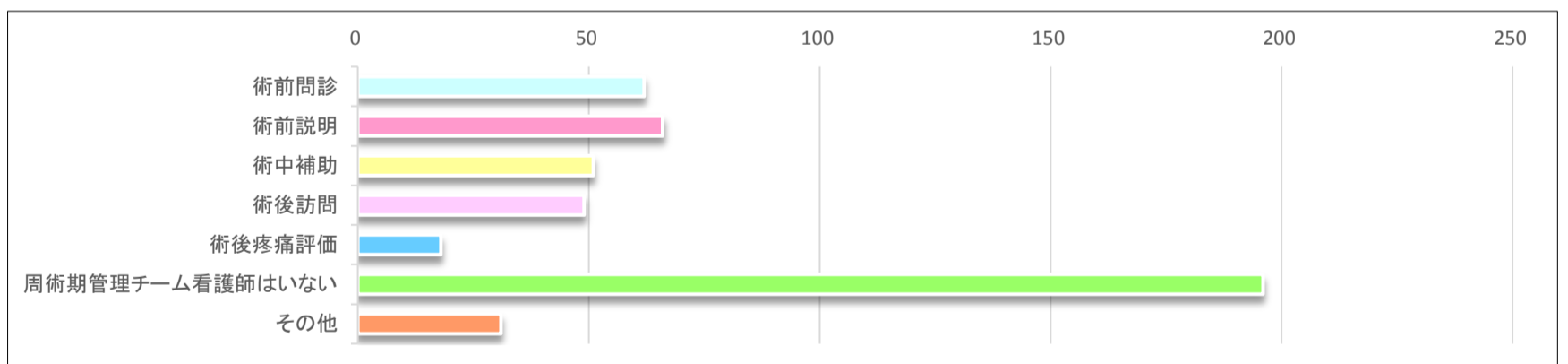
0人	1人	2人	3人	4人	5人	6人	7人	8人	9人	10人以上
300	4	0	2	0	0	0	0	0	0	0



7. 認定された周術期管理チームメンバーの活動内容を教えてください。

【周術期管理チーム看護師】活動内容

術前問診	術前説明	術中補助	術後訪問	術後疼痛評価	周術期管理チーム看護師はいない	その他
62	66	51	49	18	196	31

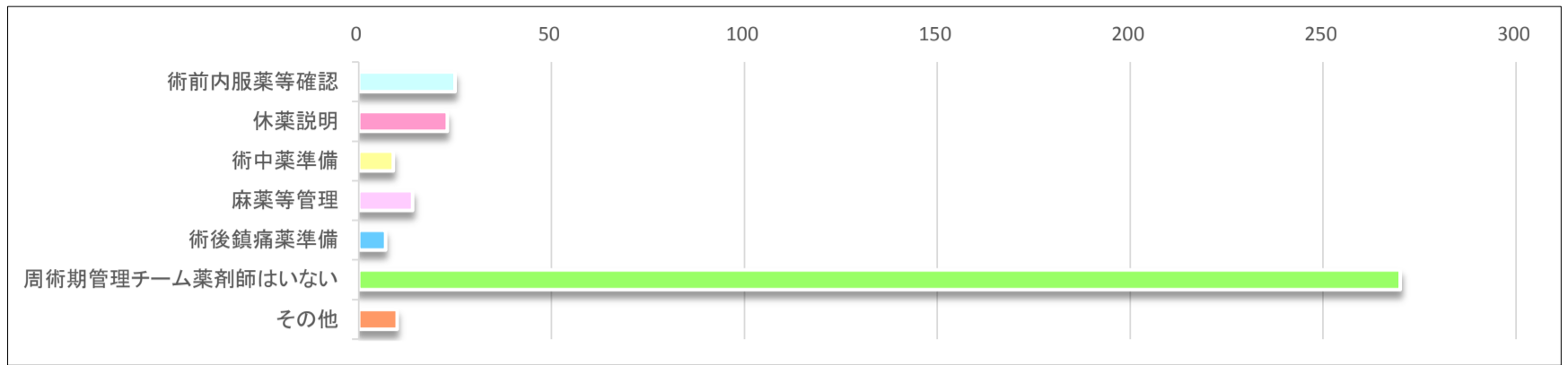


[その他の記載内容]

- ・現在特段の活動はしていない
- ・合格したばかりで活動しないような今はない
- ・特定業務はしていない
- ・普通の業務のみ
- ・他の看護師同様
- ※別紙(認-2)にて詳細を記載
- ・当該部署で働いていない
- ・チームとしては活動していない
- ・他の看護師への教育
- ・加算あれば活動します
- ・周術期の看護師のマネージメント

【周術期管理チーム薬剤師】活動内容

術前内服薬等確認	休薬説明	術中薬準備	麻薬等管理	術後鎮痛薬準備	周術期管理チーム薬剤師はいない	その他
25	23	9	14	7	270	10

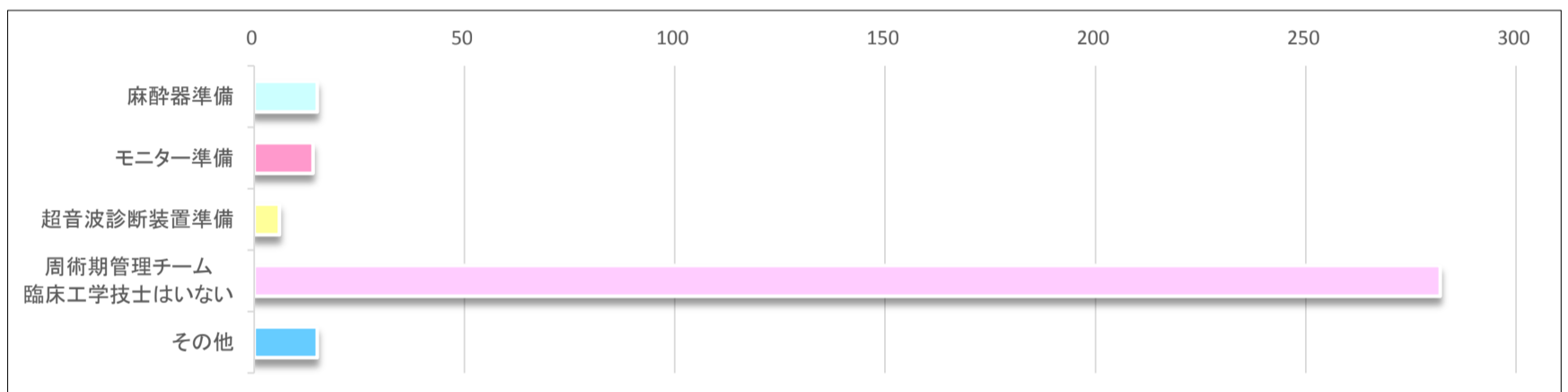


[その他の記載内容]

- ・ICU入室術後患者のみ
- ・術後疼痛評価
- ・今回の試験で認定
- ・チームは存在しない。
- ・なし
- ・何もしていない
- ・していない

【周術期管理チーム臨床工学技士】活動内容

麻酔器準備	モニター準備	超音波診断装置準備	周術期管理チーム臨床工学技士はいない	その他
15	14	6	282	15



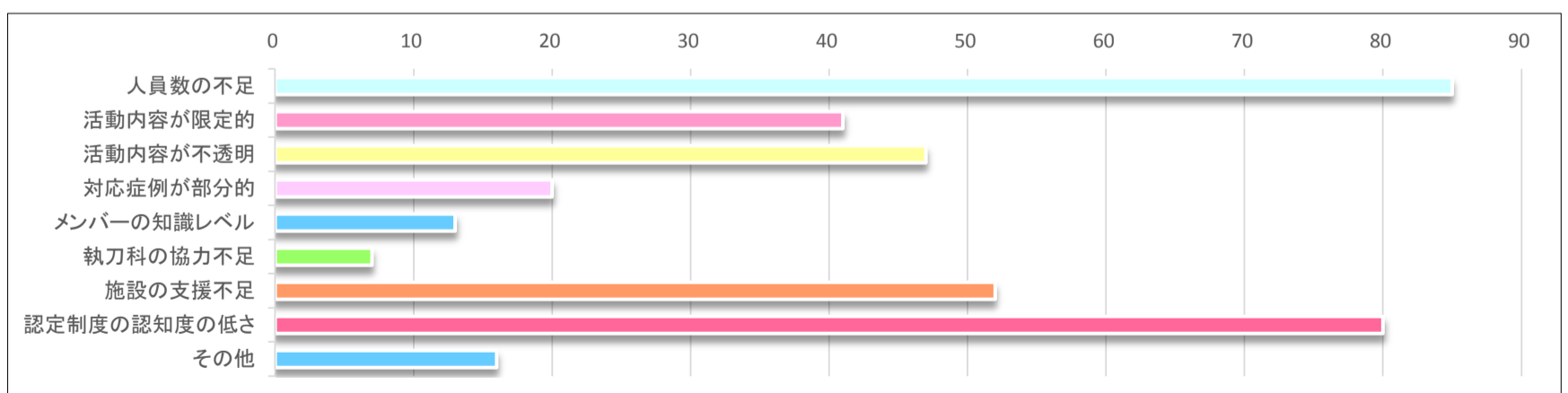
[その他の記載内容]

- ・A-line作成
- ・なし
- ・手術室内の機器管理
- ・pca ポンプの管理
- ・認定はできませんが毎朝、麻酔器とモニター等のチェック点検はしてくれています
- ・必要時呼び出す
- ・チームは存在しない。
- ・麻酔器始業・終業点検
- ・資格を目指しているものが1名

【施設内の、「周術期管理チーム 看護師・薬剤師・臨床工学技士」(資格保持者)の人数が一人以上いた方】

8. 既認定者の活動等について、課題がございましたら教えてください。

人員数の不足	活動内容が限定的	活動内容が不透明	対応症例が部分的	メンバーの知識レベル	執刀科の協力不足	施設の支援不足	認定制度の認知度の低さ	その他
85	41	47	20	13	7	52	80	16



[その他の記載内容]

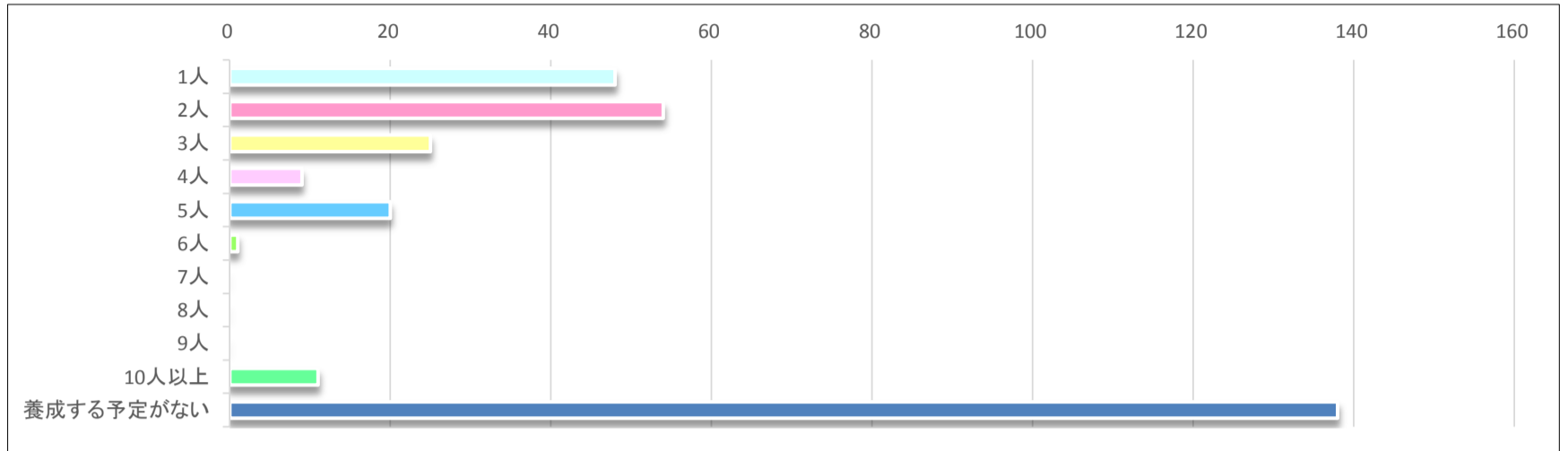
- ・診療報酬が得られないこと
- ・チームは存在しない。
- ・加算がなければ難しい
- ・何が基準なのかわからない
- ・既認定者は手術室業務に専従中です
- ・麻酔科医は認定取得を大いに勧めているが、当施設としては勧めていないし、支援する環境もない
- ・認定更新がなかなかできない。
- ・診療報酬がない
- ・加算についてははっきりしない。
- ・麻酔科の部下ではない
- ・資格更新に必要な講習会などの開催数が少ない。
- ・収益(赤字は許されない)
- ・保険加算がない
- ・認定者はいない
- ・薬剤部の協力が低い

【共通設問】

9. 今後新たに日本麻酔科学会「周術期管理チーム 看護師・薬剤師・臨床工学技士」を養成する予定がございましたら、予定の人数と期待される活動内容を教えてください。

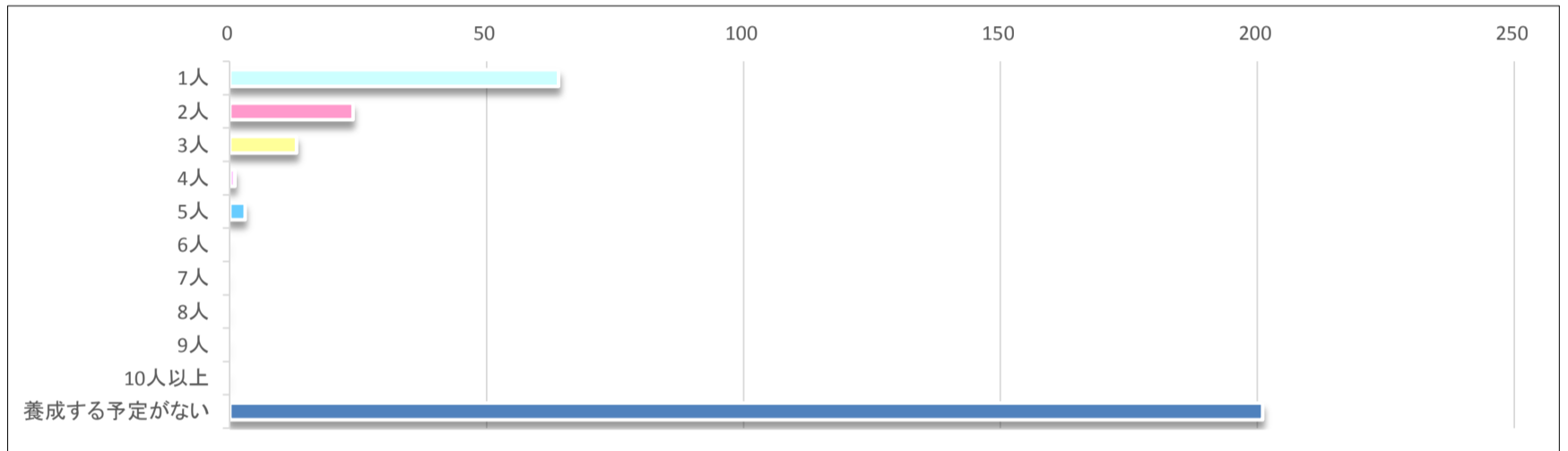
周術期管理チーム看護師

1人	2人	3人	4人	5人	6人	7人	8人	9人	10人以上	養成する予定がない
48	54	25	9	20	1	0	0	0	11	138



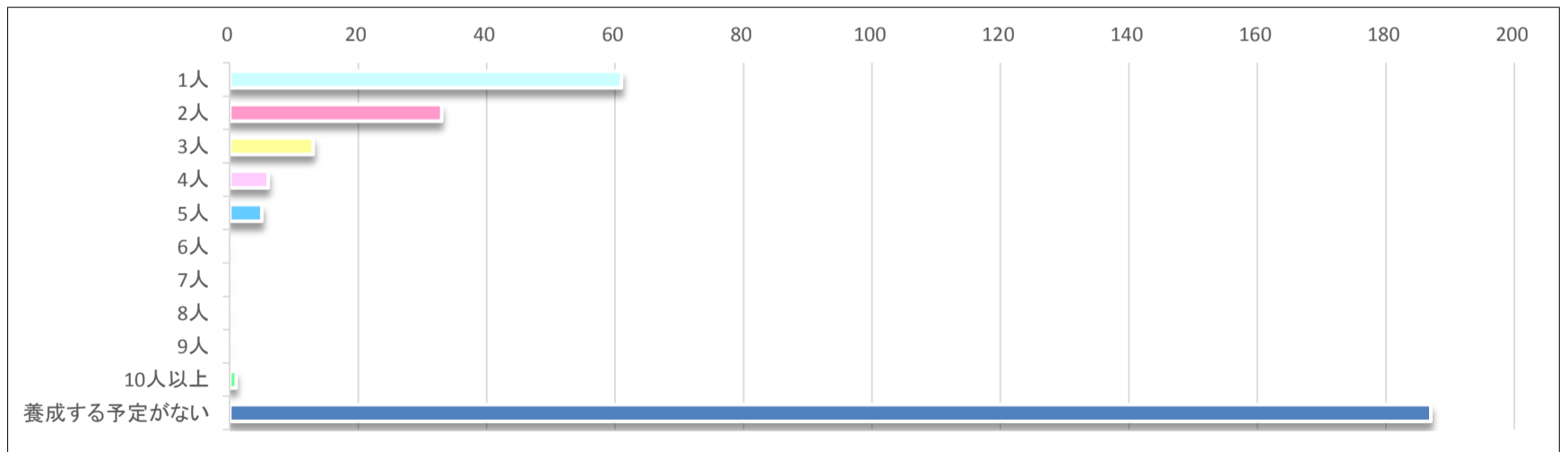
周術期管理チーム薬剤師

1人	2人	3人	4人	5人	6人	7人	8人	9人	10人以上	養成する予定がない
64	24	13	1	3	0	0	0	0	0	201



周術期管理チーム臨床工学技士

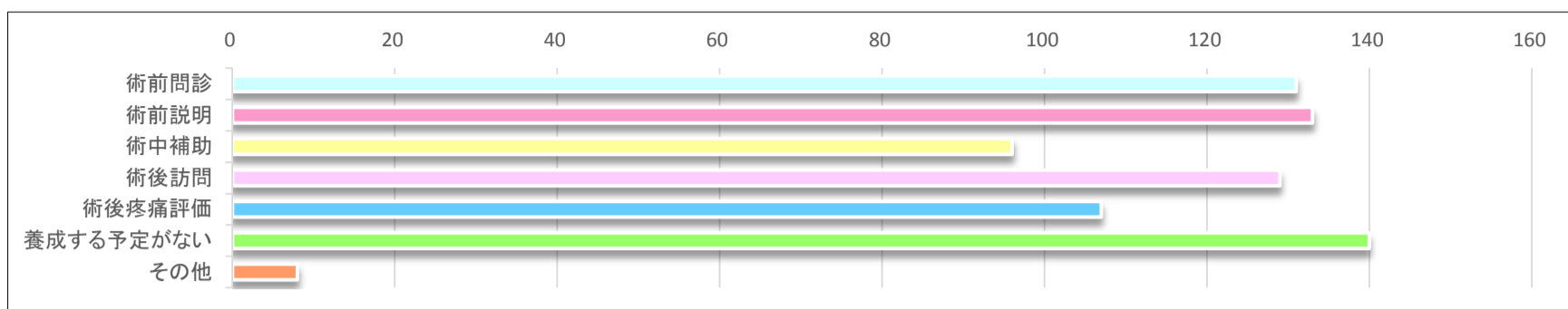
1人	2人	3人	4人	5人	6人	7人	8人	9人	10人以上	養成する予定がない
61	33	13	6	5	0	0	0	0	1	187



10. 今後新たに「周術期管理チーム看護師」を養成する予定がございましたら、期待する活動内容を教えてください。

【周術期管理チーム看護師】活動内容

術前問診	術前説明	術中補助	術後訪問	術後疼痛評価	養成する予定がない	その他
131	133	96	129	107	140	8



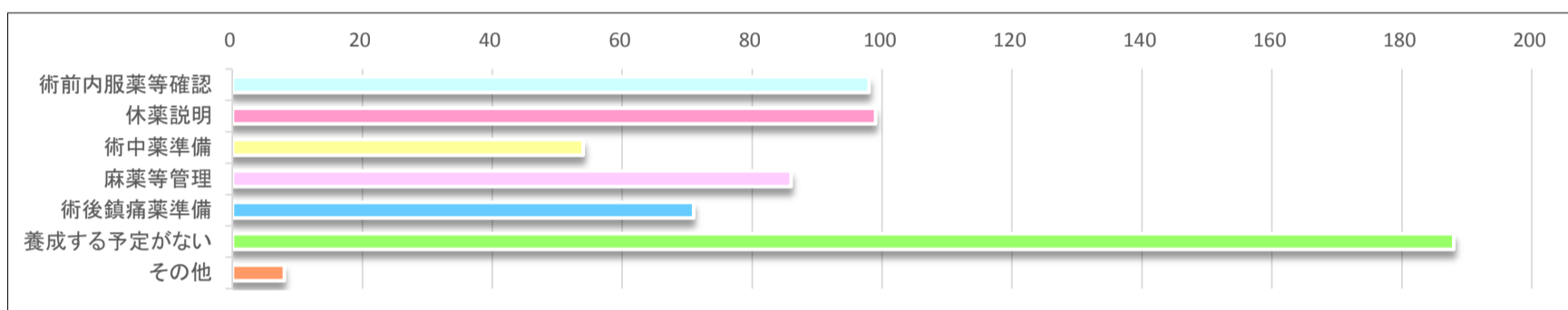
[その他の記載内容]

- ・自主性に任せている
- ・加算があれば検討
- ・受験予定者はいるが具体的なことは決まっていない
- ・術前術後評価
- ・周術期管理全体
- ・なし
- ・養成したいが機運が高まらない

11. 今後新たに「周術期管理チーム薬剤師」を養成する予定がございましたら、期待する活動内容を教えてください。

【周術期管理チーム薬剤師】活動内容

術前内服薬等確認	休薬説明	術中薬準備	麻薬等管理	術後鎮痛薬準備	養成する予定がない	その他
98	99	54	86	71	188	8



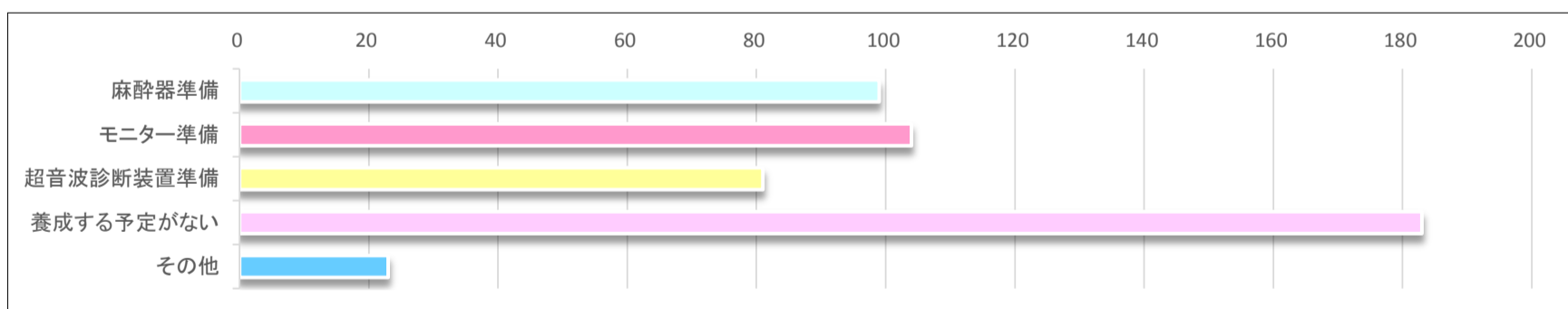
[その他の記載内容]

- ・適応範囲の拡大
- ・加算あれば検討
- ・彼らに全く、周術期の特別化や興味がなさそうなので
- ・なし
- ・薬剤部と病院の考えがわからない。
- ・養成したいが機運が高まらない
- ・養成したいが人員不足
- ・入院外来での活動と競合

12. 今後新たに「周術期管理チーム臨床工学技士」を養成する予定がございましたら、期待する活動内容を教えてください。

【周術期管理チーム臨床工学技士】活動内容

麻酔器準備	モニター準備	超音波診断装置準備	養成する予定がない	その他
99	104	81	183	23



[その他の記載内容]

- ・PCA machine
- ・特殊なモニターと術後人工呼吸管理
- ・体外循環など
- ・人工心肺、体外循環の評価
- ・PCA管理
- ・加算あれば検討
- ・人工心肺
- ・周術期全般の管理
- ・ME機器の準備
- ・ペースメーカー調整
- ・電気メスやカメラなどの準備
- ・上記内容は全てやってくれているので、わざわざ作る必要もないでしょう
- ・なし
- ・養成したいが機運が高まらない
- ・いない
- ・スタッフへの教育
- ・麻酔器始業、終業点検
- ・養成したいが人員不足
- ・術中使用器材の点検
- ・スタッフ不足で手術室配置が出来ない。
- ・麻酔器始業点検
- ・シリンジポンプ、輸液ポンプの準備、点検